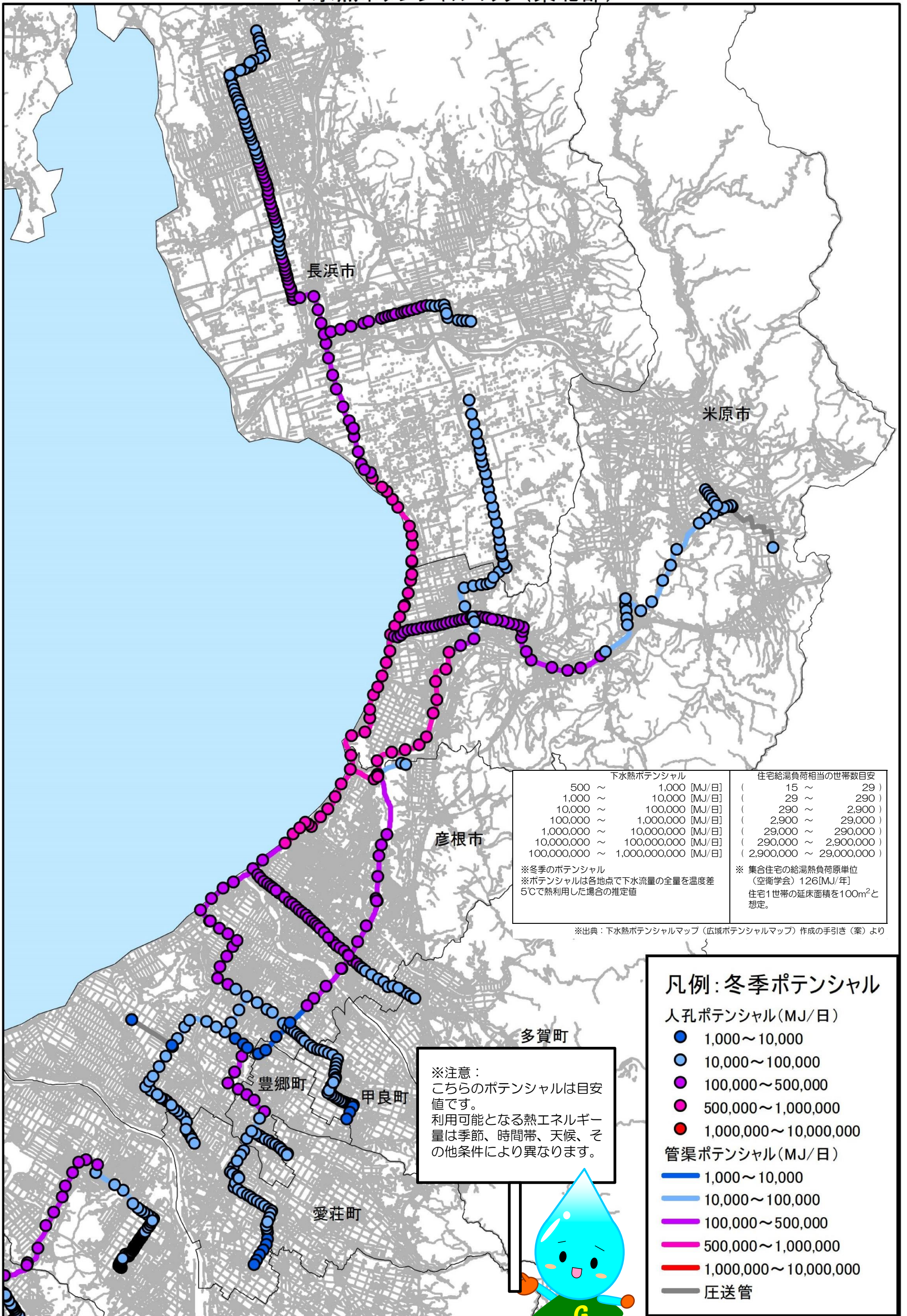


下水熱ポテンシャルマップ(東北部)



下水熱ポテンシャル		住宅給湯負荷相当の世帯数目安
500 ~	1,000 [MJ/日]	(15 ~ 29)
1,000 ~	10,000 [MJ/日]	(29 ~ 290)
10,000 ~	100,000 [MJ/日]	(290 ~ 2,900)
100,000 ~	1,000,000 [MJ/日]	(2,900 ~ 29,000)
1,000,000 ~	10,000,000 [MJ/日]	(29,000 ~ 290,000)
10,000,000 ~	100,000,000 [MJ/日]	(290,000 ~ 2,900,000)
100,000,000 ~	1,000,000,000 [MJ/日]	(2,900,000 ~ 29,000,000)

※冬季のポテンシャル
※ポテンシャルは各地点で下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値

※ 集合住宅の給湯熱負荷原単位 (空衛学会) 126[MJ/年]
住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。

※出典：下水熱ポテンシャルマップ(広域ポテンシャルマップ) 作成の手引き(案)より

※注意：
こちらのポテンシャルは目安値です。
利用可能となる熱エネルギー量は季節、時間帯、天候、その他条件により異なります。

凡例：冬季ポテンシャル

人孔ポテンシャル(MJ/日)

- 1,000~10,000
- 10,000~100,000
- 100,000~500,000
- 500,000~1,000,000
- 1,000,000~10,000,000

管渠ポテンシャル(MJ/日)

- 1,000~10,000
- 10,000~100,000
- 100,000~500,000
- 500,000~1,000,000
- 1,000,000~10,000,000
- 圧送管

0 2.5 5 km

1:150,000